



みんなでつくりよう安心の街

9月12日、三重県警察では、特殊詐欺撲滅の日として市民文化会館1階のロビーにおいて、特殊詐欺被害防止を呼び掛ける鈴木三重県知事のメッセージDVDを上映し、市役所を訪れた市民に啓発を行いました。

10月11日～20日の間、全国地域安全運動として子どもと女性の犯罪被害防止、特殊詐欺の被害防止を重点的に活動します。

地域全体で住民防犯意識を高め、身近な犯罪から身を守りましょう。



離島甲子園で鳥羽選抜チームが活躍

8月18日～21日に、新潟県の佐渡島で第7回全国離島交流野球大会（離島甲子園）が開催されました。

鳥羽市代表として、答志中学校と鳥羽東中学校に通う菅島在住の生徒で構成された鳥羽選抜チームが出場しました。

第1回戦では東京都八丈島代表の八丈島選抜チームと対戦し0対2で見事勝利を納めました。また第2回戦では、鹿児島県種子島代表の南種子中学校チームと対戦し、2対1で惜しくも敗れましたが、その後の広島県上島町代表の大崎上島中学校チームとの交流戦では、10対0で完勝を納めました。



伊勢えび漁が始まる

9月16日、市内の離島（神島、菅島、答志）の各地区で伊勢えび漁が解禁となりました。

県内の伊勢えび漁は10月1日から解禁ですが、水温が早く下がる離島地区では、ひと足早く解禁となりました。各離島の初日の水揚げは、計1,460㎏で、平年並みとなりました。

答志島の和具で、伊勢えび漁を行う中川さんは「もう少し波が出てくれたほうが、えびが獲れるのに。解禁日なのでもう少し欲しいな」と話していました。



ドクターヘリと防災航空隊との合同救急救助訓練

市消防本部では、8月22日、管内の渓流地において、三重県ドクターヘリ、防災航空隊との合同救急救助訓練を実施しました。三重県内でのドクターヘリと防災航空隊とのこのような合同訓練は、県内初の試みとなりました。

訓練では、傷病者が1人であること以外の想定は全てブラインド方式とし、「出動隊が判断に苦慮するような現場を設定し、現場対応力の向上を図り、経験を積んでもらうこと」などを目的に実施しました。